第5次総合計画 前期実行計画の概要について

構想1 宮代らしさを価値として高めていく

方針A 町の原風景を形づくる「農」の資源を活かしていく

- 西原自然の森活用事業（里山体験事業編）・・・西原自然の森の竹の活用を通じたエリアの魅力向上・発信
- 西原自然の森活用事業（移築民家活用編）・・・旧加藤家住宅などの文化財を様々な活動の場として活用
- 新しい村魅力アップ事業・・・農のあるまちづくりを深化、さらに魅力を高めるためのプラン作成
- 集落で支えあう営農事業・・・宮東・中島地区での農地集約に向けたほ場整備
- 宮代農業人材育成事業・・・里親農家の協力のもとでの農業担い手塾など、新たな農業者を育成

竹を使った楽器やおもちゃづくり

旧加藤家での音楽会

宮東・中島地区でのほ場整備

担い手塾卒業生の大澤さん

新しい村魅力アップコンセプトは「本気で取り組む、気軽を楽しむ 農体験フィールド」

担い手塾卒業生の伊藤さん

構想1 宮代らしさを価値として高めていく

方針B 東武動物公園駅西口エリアの魅力を高めていく

東武動物公園駅西口わくわくロード事業・・・駅から動物園、新しい村までを歩いて楽しいエリアに
まちなかどこでもミュージアム事業・・・町の文化芸術の祭典として「みやしろ芸術祭」を開催

方針C 宮代を発信していく

みやしろズームアッププロジェクト・・・地域特派員による広報や公式HP、SNSでの町の魅力発信
西原自然の森活用事業（里山体験事業編）※再掲
西原自然の森活用事業（移築民家活用編）※再掲

市民の皆さまとわくわくロードのコンセプトづくりと道路を使った社会実験

↑みやしろ芸術祭の様子↓

地域特派員の研修の様子

駅前通りのイルミネーション

小学生からのアイデア絵の応募

町イベント等を動画で発信

構想2 コンパクトな町の強みを活かす

方針D 歩きたくなる「まちなか」をつくる

遊休資源活用プロデュース事業・・・庁舎遊休スペース等の有効活用や普通財産の整理

岸辺遊歩道整備事業・・・備前堀川周辺地域の声を踏まえた遊歩道等の整備

地域のオリジナルパークをつくろう！・・・地域の人が集まり憩いの場となるモデル公園の整備

東武動物公園駅西口わくわくロード事業 ※再掲

方針E 日々の生活のアクセス性を高める ①

宮代型デマンド交通事業・・・循環バスの継続運行に向けた検討、高齢者等へのタクシー助成券発行

広域道路ネットワークの整備（都市計画道路整備）・・・（都）春日部久喜線などの整備

東武動物公園駅東口にぎわいロード事業・・・駅東口駅前広場と駅東口通り線の整備

庁舎遊休スペースでの芸術作品展示

地域住民とともに公園づくり

新たな移動支援としてタクシー助成券発行

駅東口駅前広場イメージ

構想2 コンパクトな町の強みを活かす

方針E 日々の生活のアクセス性を高める ②

和戸駅周辺活性化事業・・・産業系土地利用や立地誘導等の検討

姫宮駅西側周辺活性化事業・・・産業系土地利用や立地誘導等の検討

地域の力となる地区コミュニティセンター事業・・・地区の現状把握と活動支援、センター開設準備

方針F 顔が見える地域経済をつくる

小商いからはじめようチャレンジショップ推進事業・・・ライフステージに合わせた起業創業支援講座

身近な場所で子育てサロン事業・・・子育て応援隊による自主的なサロンの開催、特設サイトの充実

和戸駅、姫宮駅周辺の活性化に向けて

町内全地区を訪問、自治会活動を支援

女性向け起業支援講座の実施

子育てサロンの様子

構想3 さまざまな活動や主体を生み出す

方針G 地域に人々が集まる場を生み出す

地域のみんでこどもたちの居場所づくり事業・・・地域主体の体験事業実施と教育支援センター開設

まちなかどこでもミュージアム事業 ※再掲

地域のかとなる地区コミュニティセンター事業 ※再掲

身近な場所で子育てサロン事業 ※再掲

方針H 活動が生まれる「学び舎（学びのプラットフォーム）」づくり ①

進修館オープンカレッジ・・・市民による進修館やスキップ広場の魅力向上・活用に向けた話し合い

おかえりなさい！地域デビュー事業・・・定年を迎えた世代へ地域情報提供や交流会の開催

西原自然の森活用事業（新たな福祉の拠点づくり編）・・・ボランティアの育成と交流イベントの開催

辰新田こども広場での体験事業

進修館での「わたしのへそ本3冊展」

「縁じょい交流会」で地域デビュー

西原自然の森フェスタ&すてっぷまつり

構想3 さまざまな活動や主体を生み出す

方針H 活動が生まれる「学び舎（学びのプラットフォーム）」づくり ②

若い世代の健康づくり促進事業・・・動画等による運動習慣形成支援や家庭向け健康レシピの紹介
人権・平和推進事業・・・人権研修会や男女共同参画セミナーの開催、性的少数者への理解促進

方針I 町の中のキープレイヤー同士で連携する

チームみやしろ会議・・・町内外で活動する人や活動をつなげ、新たな活動へのきっかけづくり

方針J 町の中の遊休スペースを効果的に活用する

遊休資源活用プロデュース事業 ※再掲

地域のオリジナルパークをつくろう！ ※再掲

健康レシピフォトコンテスト

平和啓発事業（ヒロシマ・ナガサキ 原爆写真展）

「この人の話が聞きたい」でのゲストトーク

構想4 社会環境の変化に対応し行政運営を変化させ続ける

方針K 縦割りから横断的行政運営へ

西原自然の森活用事業（新たな福祉の拠点づくり編）※再掲

チームみやしろ会議 ※再掲

みんなで備える防災力強化促進事業・・・自主防災組織の活動支援、防災訓練、マイタイムライン普及

方針L 多様な主体による公共の運営

高齢者困りごとサポート隊事業・・・地域での助け合い活動の担い手の発掘、支援

日工大サイエンスプロジェクト・・・日工大の資源を通じた科学体験に加え、教職員向け研修も実施

地域のみんでこどもたちの居場所づくり事業 ※再掲

方針M 今後求められる機能を核とした公共施設の再編

公共施設マネジメント計画2.0・・・公共施設のあり方や機能転換などの中期ビジョンを策定

宮代町立小中学校適正配置事業・・・須賀小学校再整備を推進

防災・防犯マスター講座

はじめてのスマホ講座

日工大サイエンスプロジェクト

須賀小学校再整備にむけた意見交換